

第1期人口ビジョン・総合戦略の概略

1 人口ビジョン

■人口動向

- ・市の人口は戦後から一貫して減少傾向。
- ・国の推計によれば、令和22年(2040年)には、市の人口約13,800人まで減少。

2 総合戦略

■基本理念

第2次総合計画の基本理念である「**協働と交流で創り出す『恵み多き島』えたじま**」を踏襲。

■計画期間

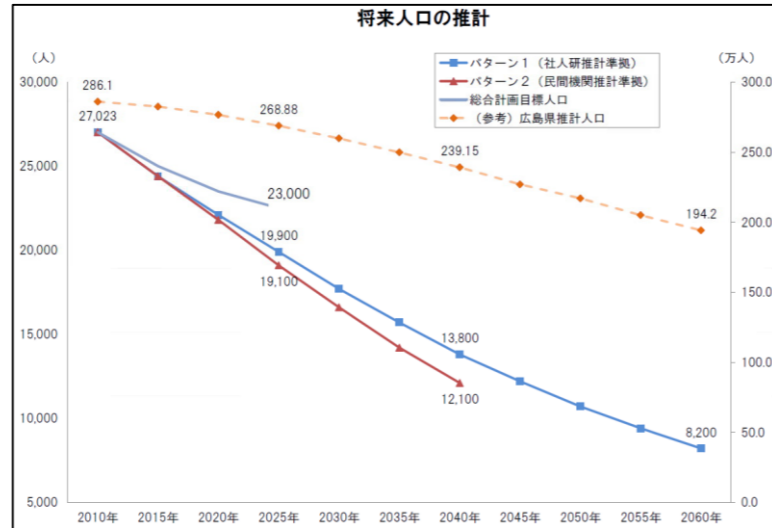
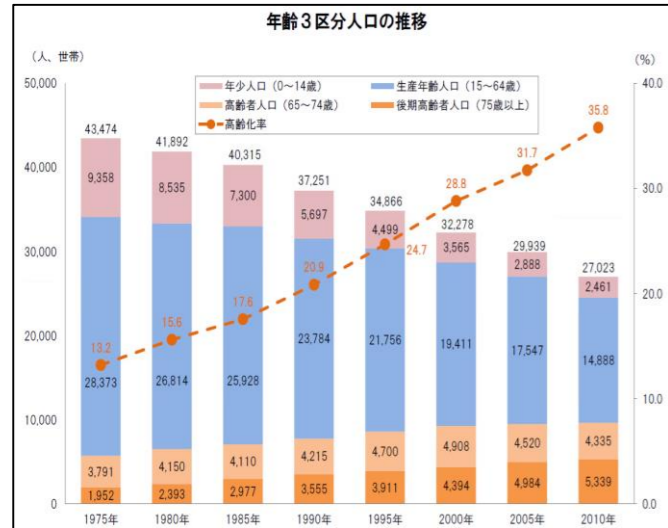
平成27年度(2015年度)から令和2年度(2020年度)までの6年間(5年計画を1年延長)

■施策体系等

- ・重点プロジェクトとして、「『縁』による地方創生プロジェクト」を設定。
- ・第2次総合計画作成直後であったため、重点プロジェクト以外の取組内容は総合計画から抜粋。
- ・公衆衛生や消防など暮らしに関する幅広い分野の取組を計上。

■計画人口

計画終了時に2万4千人の人口を確保。



◆江田島市総合戦略の施策体系

目指すべき将来の方向	対応する政策分野・基本施策
①地域で暮らすためのしごとをつくる	農林業の振興 ①農林業の生産基盤の整備 ②農林業の後継者・担い手の育成 ③農林産物の高付加価値化・ブランド化
	水産業の振興 ①水産業の生産基盤の整備 ②水産業の後継者・担い手の育成 ③水産物の高付加価値化・ブランド化
	商工業の振興 ①企業誘致の推進 ②創業・起業への支援 ③地場産業への支援 ④労働者福祉の向上
②交流人口の増加を図り、江田島市との「縁」を有する人を増やす	観光の振興 ①観光資源の発掘・魅力づくり ②宿泊・観光施設の整備
	都市基盤の整備 ①道路の整備 ②港湾・漁港の整備 都市間との交流・定住の促進 ①都市間との交流の促進 ②定住促進策の推進
③子どもが生まれ、育つ江田島市づくりを進める	学校教育の充実 ①学校教育の内容(小中学校) ②学校と地域・家庭との信頼関係 ③学校施設の整備
	子育て環境の充実 ①子育て支援サービスの充実 ②保育園・児童館等の整備
④市民満足度が高く、時代に即した「住み続けたいまち」をつくる	生涯学習の充実 ①生涯学習活動の支援 ②社会教育施設の整備 ③伝統文化・文化財の保存
	スポーツの振興 ①スポーツ・レクリエーションの普及・振興 ②社会体育施設の整備
	保健・医療の充実 ①保健・健康づくりサービスの充実 ②医療機関の充実

高齢者福祉・介護の充実	①高齢者福祉サービスの充実 ②介護サービスの充実
障害者福祉の充実	①障害者福祉サービスの充実 ②障害者福祉施設の整備
社会福祉の充実	①地域福祉・ボランティアの推進
公衆衛生の確保	①公衆衛生の確保・環境美化 ②ゴミ対策・リサイクルの推進
自然環境の保全	①地球温暖化対策 ②自然環境の保全
大規模災害時の危機管理	①大規模災害等に備えた危機管理体制の構築 ②地域防災活動への支援 ③避難所等の整備
総合的な消防体制の充実・強化	①消防体制の充実・強化 ②救急体制の充実・強化 ③火災予防の推進
暮らしの安全確保	①防犯・交通安全の確保 ②消費者行政の充実
都市基盤の整備	①防災対策(河川・急傾斜地)
生活基盤の整備	①住宅・住環境の整備 ②公園緑地の整備 ③公共施設の再編・整備 ④情報通信基盤の整備
生活交通の確保	①海上交通の確保 ②バス等の確保
コミュニティの振興	①自治会等の地域活動への支援 ②地域活動拠点の整備

④市民満足度が高く、時代に即した「住み続けたいまち」をつくる

※各分野の目標値に創業件数、総観光客数、市民満足度ポイントなどを掲げている。

第1期総合戦略の課題と第2期総合戦略での対応方針

【課題】

【対応】

施策分野が多岐に渡り、人口問題との関連が直接的ではないもの(危機管理や公衆衛生など)も盛り込んだため、焦点がぼやけている。

総合戦略に掲げる施策分野を、人口問題と関連の深いもの(仕事、子育て、健康寿命、定住促進)に絞り込む。

施策を実施する上でのメインターゲット層が明確になっていない。

人口データに基づき、メインとなるターゲット層を設定する。

施策ごとの目標値と人口の目標数値がリンクしていないため、総合戦略の目的である人口確保に対する成果検証が困難になっている。

個別施策の目標値と人口の目標値を連動させ、成果検証がしやすいものとする。
※目標値から導かれる想定人口効果の算出

国からほぼ半年での戦略作成を求められたこともあり、策定プロセスにおいて、市民との対話が不十分であった。

市民と市所管課が施策のアイデアを協議するワークショップを開催する。

第2期人口ビジョン・総合戦略の策定プロセス

時期	内容
令和元年春	第2期総合戦略の策定方針の内部検討
〃 6月	国が、次期地方版総合戦略の策定の手引きを提示
〃 7月~8月	市所管課、関係団体に対し、現状・課題等をヒアリング
〃 9月	ワークショップに参加いただける市民を公募
〃 9月29日	第1回ワークショップの開催 ~課題整理とアイデア出し ①しごと班10名(市民4, 学生2, 市職員4) ②子育て班11名(市民6, 学生2, 市職員3) ③健康寿命班9名(市民5, 学生2, 市職員2) ④定住促進班9名(市民4, 学生2, 市職員3)
〃 10月~11月	ワークショップのアイデアに対する市所管部署の対応案整理
〃 12月2日	第2回ワークショップの開催 ~アイデアの掘り下げ ※第1回同様の4班編成で議論
〃 12月20日	国が第2期総合戦略を策定
令和2年3月11日	市まち・ひと・しごと創生有識者会議(外部委員会)で、第1期総合戦略の1年延長を承認(書面表決)
春	ワークショップの意見を反映した第2期総合計画の施策案(たたき台)の整理 たたき台を踏まえた各所管部署における施策案・目標値の検討
夏	各所管部署が整理した施策案・目標値のヒアリング、調整
秋	想定人口効果の算定式の検討、各所管部署による確認
12月1日	第3回ワークショップの開催 ~第2期人口ビジョン・総合戦略案への意見聴取 ※第1回同様の4班編成で議論
12月25日	市まち・ひと・しごと創生本部会議(市の内部会議)の開催
1月中下旬	市まち・ひと・しごと創生有識者会議の開催
(1カ月程度)	パブリックコメント
2月下旬	市まち・ひと・しごと創生本部会議の開催
3月上旬	市まち・ひと・しごと創生有識者会議の開催

経過

予定

第2期人口ビジョン・総合戦略案の決定